



竹のようにしなやかに
ぐんぐんと成長することを願って

人生の節目ごとに
しっかり支援者もつながろう

サポートブックいこま「たけまるノート」を 手にされた支援者へのお願い

本人や保護者から「たけまるノート」を提出された際には、内容を閲覧し、支援に役立てていただくとともに、実施されている支援等の追加記入にご協力をお願いします。

ぜひ、このノートをこども達への切れ目のない支援のために、支援者間の連携強化のツールとして、日々の支援・就学・就労等においてご活用いただくことをお願いします。

上記目的のため、サポートブックいこま「たけまるノート」の使用に同意します。

保護者氏名

(続柄)

対象児氏名

はじめに

「発達」とは、年齢に伴い生理的機能や運動・知能・言語・情緒・社会性などの機能が成熟していくことをいいます。その段階は持って生まれた資質や育っていく環境など、様々な要因により個人差があります。その個人差の範囲を超えた支援が必要な子ども達に対して、適切な支援を行うために、保護者と共にライフステージを通じて関係機関がさらに連携を強め、情報の面から支えて行こうとする取り組みが、このサポートブックいこま「たけまるノート」です。

このサポートブックいこま「たけまるノート」は、原則として保護者に持っていただき、お子様の発達状況や支援内容を保護者や関係機関が順次記録するものです。それにより今までどのような支援を受け、またどのような経過で成長してきたのかを支援者がすぐに理解でき、適切な支援が継続して効果的に実施できることとなります。

特徴

- ・「たけまるノート」は、障がいや発達に不安がある子ども達の情報を、保護者や関わる支援者が、記入（はさむ）・閲覧することで情報を共有し、切れ目のない支援を行うための連携強化ツールとなります。
- ・情報共有することで、支援者の誰もが同じ方針に基づき、より良い方法で支援することができます。
- ・個人の履歴等をファイルすることで、今後関係機関で同じ説明を繰り返す必要がありません。
- ・お子様の状況を記入したり、関係機関からの資料を綴ったりすることで、成長の様子を振り返ることができます。

記入方法

- ・すべて書く必要はありませんので、必要と思われるところや支援に役立つ情報から記入してください。
- ・医学的な内容や療育・教育に関わる専門的な箇所は直接担当者に協力を求め、記載してもらってください。学校や事業所等で作成された個別の教育支援計画や個別の支援計画などをはさみ込むことができればより良いでしょう。

保管・使用上の注意

- ・大変重要な記録ですので、原則として保護者が責任を持って保管し、お子様の支援に関わる人に情報を提供しましょう。
- ・支援者が利用する際は、プライバシーを厳守し取扱いには十分留意してください。